

自然散策

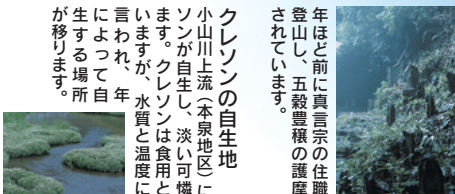
豊かな自然を、カラダいっぱい感じよう。



不動滝
ヒノキを加工して懸樋(かけひ)を作り川の落差を利用して作った約2.5mの滝と、約10mの断崖絶壁から落ちている滝があります。断崖から落ちている滝は2月上旬頃の厳寒期には滝が凍ってつららになり、とてもすばらしい景観になります。



こつくん水
「あじさいの小路」の途中にある湧き水。林道開発の時に湧き出た水を飲みやすいように整備しました。汲みに訪れる人が多く埼玉県の三名水に数えられています。



岩谷堂
弘法大師開山といわれ、信仰利生鏡という古文書に600年ほど前に真言宗の住職が毎月21日に登山し、五穀豊穡の護摩を焚いたと記されています。

クレソンの自生地

小山川上流(本泉地区)には、毎年クレソンが自生し、淡い可憐な花を咲かせます。クレソンは食用として知られていますが、水質と温度に左右されると言われ、年によって自生する場所が移ります。



▲利根の景勝
平成16年に開通した新坂東大橋。端正な橋の向こうに沈む夕陽、利根川の堤防から眺める美しい洛陽の風景は見る人の心を奪います。

とっておきのビューポイント

赤城の山容
市街地から北を望むと、悠々と横たわる赤城山の姿が一望できます。その山容と、空と雲、表情豊かな自然の展望も本庄の自慢の一つです。

